タイトル　（MS明朝12Point）

―副題がある場合にはダッシュで副題を囲む―

執筆者名（MS明朝　10.5Point）

章・項目（日本字はMS明朝/英字はCenturyで12Point）

内容（MS明朝10.5Point）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※応募規定（一読後削除してください）

このテンプレートは、実践報告・書評・批評を執筆する際の様式です。

①ファイルはA4サイズ40字40行を規定値とし、上35mm、下30mm、左右30mmの余白とします。→本テンプレートで設定済みです。

②フォントの大きさはタイトル及び章、項目のみ12Pointで表記し、内容は10.5Pointとします。

③フォントの種類は、日本字ではMS明朝体、英字ではCenturyを基本とします。

④図表及び楽譜の大きさ指定はありません。

⑤「抄録（要旨）」及びキーワードについては表記の義務はありません。

⑥応募原稿枚数は、実践報告は2~8ページ、書評・批評2~6ページの範囲とします。

※尚、「卒業生による事業・演奏会補助に関する内規」の第9条で示されている事業報告書（様式第2号）をこれに充てることはできません。